

Medical Now 2023 spring

岸の浦だより

メデイカルNOW

= JCHO 九州病院 基本理念 =

「愛と信頼そして納得」の医療を実践し社会に貢献する。

基本方針

- (1)「病める人」と共に、相互理解と信頼を深め、納得ゆく医療を実践する。
- (2)急性期・専門医療を中心に最適・最良の医療を多くの人へ提供する。
- (3)関係機関と連携し、生涯にわたる継ぎ目のない地域医療の実現に貢献する。
- (4)医療の質向上のために日々研鑽するとともに、将来を担う優れた医療人の育成に努める。
- (5)全ての職員がこの病院で働くことに誇りと生き甲斐を持ち、
幸せを感じる事の出来る職場を作る。



独立行政法人地域医療機能推進機構

1. 糖尿病教育入院チーム

Medical teams

チーム医療っ！



糖尿病スキルアップの仲間

スキルアップセミナーとは・・・

糖尿病看護認定看護師による看護師を対象とした糖尿病知識を深めるための講義。

スキルアップセミナーに参加して

看護師A 「血糖値に気を付けるだけでなく、実際の感染対策やフットケアを学ぶことができ、糖尿病患者さんに対応するときの視野が広がった。」

看護師B 「災害時の糖尿病患者さんへの対応なども組み込まれており興味深かった。」

看護師C 「受講した他のスタッフの事例を聞き、様々な看護介入方法を共有できた。」

糖尿病という病に 共に向き合う



教えてっ！チームのこと

糖尿病教育入院チームとは、医師・看護師をはじめ、栄養士、薬剤師、理学療法士、検査技師、臨床心理士で構成され、糖尿病教育入院プログラムを10日間のスケジュールで実施します。糖尿病患者は日常生活の中で継続的に療養を継続していくことが必要です。しかし糖尿病は自覚症状が現れにくいので、自分でも知らないうちに病状や合併症が進行してしまうことがあります。教育入院に参加する患者には、教育のほか患者同士のディスカッションの場を設け、自身の生活の振り返りやアドバイスのやり取りなど、自分一人の療養生活では得られない体験を提供します。

入院される患者さんがこれからの人生を有意義に過ごすことができるように、スタッフ皆で支援しています。



教育入院の様子



看護ケア外来で糖尿病患者をサポート

2022年10月より、入院後の患者さんを中心に看護ケア外来（火曜日と木曜日の要予約）を開設しております。「フットケア外来（糖尿病合併症管理料算定）」「透析予防外来（糖尿病透析予防指導料算定）」の他、必要に応じて看護面談を実施しています。糖尿病患者は靴擦れなどの小さな傷から重症化するリスクが高く、受傷予防は大きな課題です。フットケア外来ではフットチェックによりご自身の足の状況への気づきを促したり、視力低下などでセルフケアが行き届かない方へのケアの代行を行っています。



▲本館2Fの外来内にあります

歯周病やむし歯は、 糖尿病などの全身の病気と関係します。



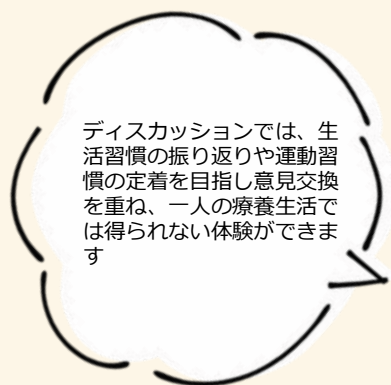
非糖尿病患者に比べ糖尿病患者は歯周病の罹患頻度が高く、また糖尿病があると歯周病の進行も促進されます。特にHbA1cが7%以上の場合、歯周病の進行が促進されます。

また、歯周病を未治療のまま放置し重症化した場合、慢性炎症を起こすため、歯周病治療を行うことでHbA1cが改善します。

歯周病の治療の基本は感染源の除去と再発防止です。そのためには、歯科との連携による歯科衛生などによるチェック、歯磨きなどの指導が重要となります。

内分泌代謝内科 加来真理子

糖 尿 病 講 座



1 コース2~3名の患者さんを対象にDVD視聴・ディスカッション・講義等を実施しています。講義では医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、歯科衛生士、検査技師など専門家がそれぞれの視点から糖尿病とはどんな病気なのか、治療継続の重要性や検査、日常生活での注意点を理解して頂けるようお話ししています。



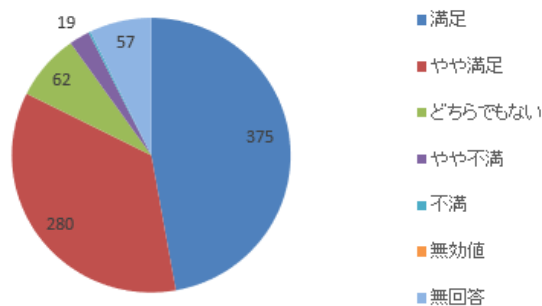
患者さん 満足度調査

患者さん及び利用者さんの視点に立った
良質かつ安心な医療を提供するため
調査結果をサービス向上に活かしていくことを目的として
昨年度も実施しました。



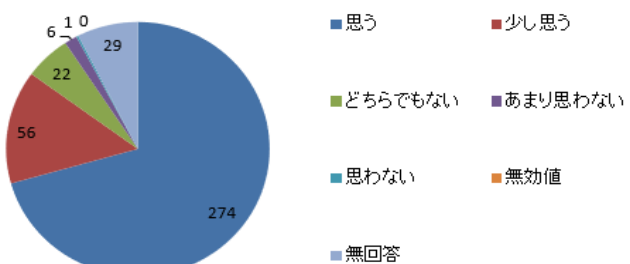
Q1.病院全体の満足度（入院・外来）

選択肢	回答数	
満足	375	47.17%
やや満足	280	35.22%
どちらでもない	62	7.80%
やや不満	19	2.39%
不満	2	0.25%
無効値	0	0.00%
無回答	57	7.17%
合計	795	100.00%



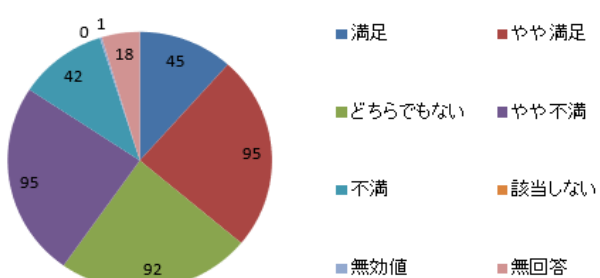
Q2.入院が必要となった時、当院を利用したいと思いますか（外来）

選択肢	回答数	
思う	274	70.62%
少し思う	56	14.43%
どちらでもない	22	5.67%
あまり思わない	6	1.55%
思わない	1	0.26%
無効値	0	0.00%
無回答	29	7.47%
合計	388	100.00%



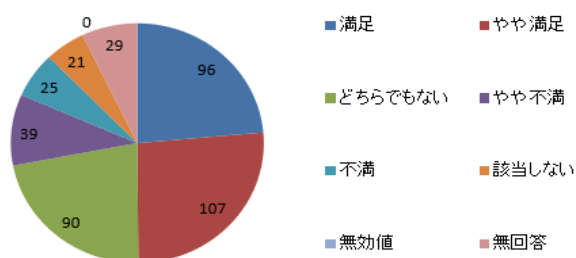
Q3.待ち時間について（外来）

選択肢	回答数	
満足	45	11.60%
やや満足	95	24.48%
どちらでもない	92	23.71%
やや不満	95	24.48%
不満	42	10.82%
該当しない	0	0.00%
無効値	1	0.26%
無回答	18	4.64%
合計	388	100.00%



Q4.病院食や治療食について（入院）

選択肢	回答数	
満足	96	23.59%
やや満足	107	26.29%
どちらでもない	90	22.11%
やや不満	39	9.58%
不満	25	6.14%
該当しない	21	5.16%
無効値	0	0.00%
無回答	29	7.13%
合計	407	100.00%



R4.年10月に患者満足度調査が行われました。

本調査にご協力いただき、心より御礼を申し上げます。皆様方からいただいたご意見は、病院の基本理念である「愛と信頼そして納得の医療を実践し社会に貢献する」を実践するために、病院サービスの改善に取り組み、よりご満足いただける病院となるよう役立てて参ります。お気づきの点がございましたら、今後も当院へのご意見・ご要望をお寄せいただきますようお願い申し上げます。



こころ
一息



体内時計と気分の安定のお話



こころ穏やかに過ごすコツは、体内時計を働かせることが大切です。

体内時計には脳のメカニズムの1つで、これがスムーズに働くと、私たちは心地よさを感じられるようになっています。日々の日課が失われたり変化が多かったりすると、体内時計が変調をきたし、スムーズに作動しません。時差ボケに似た不快な心身の不調が生じてきます。例えば、不眠や食欲不振が生じたり、元気がなくなったり辛い気分になったり、などなど。

毎日の生活リズムを整えて過ごすように努めることは、体内時計を正確に働かせ、気分を安定させることにとても役立ちます。

臨床心理室 瀬川明美

身近な 医療話

糖尿病食は 『バランスの良い健康食』です



『糖尿病の食事療法』と聞いてどのような事を思い浮かべますか？

「好きなものが食べられなくなる」「制限が厳しそう」「長続きできそうにないな…」などでしょうか。糖尿病の食事療法で大切な目標は「適切なエネルギー量」を「栄養素のバランスがよく」、そして「規則正しく摂取すること」です。これは健康な人にとっても大切な目標であるため、家族みんなで取り組むことができます。

＼ 食事療法のコツ ／

- ・血糖スパイク予防にゆっくり、よくかんで食べる（20分以上）
- ・血糖コントロール安定のため朝・昼・夕の食事時間を一定に（食事の間隔は4時間～5時間あけて）
- ・エネルギーを均一にするために主食の量を決める（炭水化物はエネルギーの50～60%）
- ・食品の種類はできるだけ多くとる
- ・腹八分目とする

長く続けるためには時々、好きなものを食べてもよい日を作ることも大切です。

当院の糖尿病食の献立一例をご紹介します。主食・主菜・副菜を組み合わせます。

ご自宅に取り入れる場合、体格に合わせてエネルギーを調整するときは主食を増減し（100～200g）、おかずは同じ内容にします。



【献立例】

ごはん 175g
すき焼き
ポテトの重ね焼き
きゅうりとちしゃのサラダ
オレンジ

【栄養価】

エネルギー 544kcal
たんぱく質 25g
脂質 11g
炭水化物 91g
食塩相当量 2.4g



九州病院NEWS

／ お箏のminiコンサート 開催！ ／

当院本館地下1階ホールにて、病院利用者、
患者様のご家族に楽しいひとときを過ごしていただきたく、
下記のとおり「お箏のミニコンサート」を開催いたしました。



令和5年3月20日（月）

16:00～ 演奏者：NPO法人 和楽啓明

感染緩和のなか、短い時間でしたが、
みなさまには大変喜んでいただきました。





ご意見

入院中の者です。食事があまりにも美味しくなく、他の入院患者さんとも話しています。毎日同じような食材とメニューと味も全くなく色合いも悪いと・・・薄味と言っても食べられた食事ではありません。入院患者の唯一の楽しみである食事を見た目も含めて味を見直して下さい。

みなさまの声



お褒めのお言葉

お世話になります。外科の看護師さん大変頼りになります。母の入院の際に大変心強いお言葉と患者の気持ちに寄り添って下さる姿勢が嬉しかったです。名前など聞きそびれてしまいましたが、また後日伺いたいと思います。



食事についてのご意見ありがとうございます。食事が美味しくないとのこと、大変申し訳ございませんでした。病院食のメニューは管理栄養士が患者の疾患と合わせて作成しております。季節に応じてメニューや使用している食材を月ごとに検討し変更しております。また調理に関しても調理師全員が統一された味付けが出来るよう複数の人数で味見を行ったり、味付けをマニュアル化しております。食事に対するご相談がありましたら遠慮なく病棟担当栄養士にご相談ください。今後ご意見を参考反映し多くの患者さまの食欲が増すような、美味しく、楽しみある食事が提供できるよう努力してまいります。

What is 人工臓器？

当院の心臓血管外科診療部長徳永先生が執筆された、心臓弁膜症の治療において使用される人工弁についての解説がアップされました。

<https://www.jsao.org/public/what/what12/>

日本人工臓器学会では医療現場において使用されるさまざまな人工臓器について、一般の方向けにわかりやすく解説をしています。ぜひご覧ください。



独立行政法人
地域医療機能推進機構



〒806-8501 北九州市八幡西区岸の浦1丁目8番1号
TEL (093) 641-5111 (代表) <http://kyusyu.jcho.go.jp>

メディカル NOW VOL.36 2023 年 5 月 発行

発行責任者：内山 明彦 編集者：中野 裕香
制作：シブヤプリントファクトリー TEL (093) 922-6373